

2019年度業績集

【原著】

1. Kayaba M, Matsushita T, Enomoto M, Kanai C, Katayama N, Inoue Y, Sasai-Sakuma T: Impact of sleep problems on daytime function in school life: a cross-sectional study involving Japanese university students. *BMC Public Health*. 20(1): 371, 2020.3.20.
2. Abe T, Mishima K, Kitamura S, Hida A, Inoue Y, Mizuno K, Kaida K, Nakazaki K, Motomura Y, Maruo K, Ohta T, Furukawa S, David F Dinges, Ogata K: Tracking intermediate performance of vigilant attention using multiple eye metrics. *SLEEP*. 43(3): 1-17, 2020.2.20.
3. Sasai-Sakuma, T, Takeuchi N, Asai Y, Inoue Yuichi, Inoue Yosuke: Prevalence and clinical characteristics of REM sleep behavior disorder in Japanese elderly people. *SLEEP*. Feb 17. pii: zsaa024, 2020.2.12.
4. Tsuiki S, Narahara-Eno Y, Fukuda T, Taga H, Nakayama H, Inoue Y, Oertel, Winkelmann J, Trenkwalder C, Sampaio C, Winkelmann J: Reply to: A note on rotigotine for restless legs syndrome after renal transplantation. *Mov Disord*. Jan;34(1): 152-153, 2019.12.30.
5. Muramatsu K, Chikahisa S, Shimizu N, Séi H, Inoue Y: Rotigotine suppresses sleep-related muscle activity augmented by injection of dialysis patients' sera in a mouse model of restless legs syndrome. *Sci Rep*. 9(1): 16344, 2019.11.08.
6. Miyagawa T, Hida A, Shimada M, Uehara C, Nishino Y, Kadotani H, Uchiyama M, Ebisawa T, Inoue Y, Kamei Y, Tokunaga K, Mishima K, Honda M: A missense variant in PER2 is associated with delayed sleep-wake phase disorder in a Japanese population. *J Hum Genet*. 64(12): 1219-25, 2019.8.21.
7. Komada Y, Okajima I, Kitamura S, Inoue Y: A survey on social jetlag in Japan: a nationwide, cross-sectional Internet survey. *Sleep Biol Rhythms*. 17: 417-22, 2019.6.18.
8. Haraguchi A, Komada Y, Inoue Y, Shibata S: Correlation among clock gene expression rhythms, sleep quality, and meal conditions in delayed sleep-wake phase disorder and night eating syndrome. *Chronobiol Int*. 36(6): 770-83, 2019.6.1.

【総説】

1. 井上雄一: 睡眠医療の変遷を考える. *臨床精神医学* 49(2): 255-62, 2020.2.1.
2. 井上雄一: ナルコレプシーの随伴症 2) 身体合併症. *睡眠医療* 13(4): 419-23, 2019.12.30.

3. 大川匡子: (書評)子どもの睡眠ガイドブックー眠りの発達と睡眠障害の理解ー. 睡眠医療 13(4): 496-7, 2019.12.30.
4. 井上雄一: (序文) 医学と薬学. 76: 1695, 2019.12.1.
5. 井上雄一: レストレスレッグス症候群の病態と治療. 医学と薬学 76: 1705-13, 2019.12.1.
6. 大川匡子: 素朴な疑問にお答えする「よく眠る」ための Q&A. ヘルシスト 43(6): 12-5, 2019.11.1.
7. 井上雄一: 不眠症の診断と治療. 診断と治療社 107(9): 1113-21, 2019.9.1.
8. 井上雄一: 睡眠呼吸障害と運転リスク. 呼吸器ジャーナル(特集: 実地診療に役立つ睡眠時無呼吸症候群 (SAS) と睡眠関連低換気障害の現況と課題) 67(3): 494-501, 2019.8.1.
9. 對木 悟: 口腔内装置: 歴史, 現在の位置づけとその管理. 呼吸器ジャーナル(特集: 実地診療に役立つ睡眠時無呼吸症候群 (SAS) と睡眠関連低換気障害の現況と課題) 67(3): 476-82, 2019.8.1.
10. 中山秀章: 睡眠呼吸障害による間欠的低酸素, 睡眠分断と全身病態(発癌, 認知機能も含む). 呼吸器ジャーナル(特集: 実地診療に役立つ睡眠時無呼吸症候群 (SAS) と睡眠関連低換気障害の現況と課題) 67(3): 424-31, 2019.8.1.
11. 井上雄一: 正常睡眠. 月刊 臨床神経科学, CLINICAL NEUROSCIENCE 37: 766-69, 2019.7.1.
12. 相良雄一郎, 大川匡子: 不眠の分類と診断. 臨床と研究 96(5): 561-5, 2019.5.20.
13. 井上雄一: 睡眠薬による夜間の異常行動. 精神科治療学 34(5): 541-5, 2019.5.19.
14. 井上雄一: 1.危険因子, 5. 認知症リスクと睡眠障害. Geriatric Medicine(老年医学) 57(4): 345-9, 2019.4.1.
15. 井上雄一: 睡眠薬の依存・離脱症状を考える. クリニシアン 66(4): 44-8, 2019.4.1.

【その他: 症例・Letter】

1. Hongo Y, Iizuka T, Kaneko A, Suga H, Uchino A, Murayama S, Namba K, Inoue Y, Nishiyama K: An autopsy case of MM2-thalamic subtype of sporadic Creutzfeldt-Jakob disease with Lewy bodies presenting as a sleep disorder mimicking anti-IgLON5 disease. *J Neurol Sci.* 404(15): 36-9, 2019.9.15.
2. Inoue Y: Significance of early morning insomnia for keeping the work continuity of shift workers. *Sleep Biol Rhythms.* 17(3): 267, 2019.6.20.

【著書】

1. 井上雄一, 岡島 義: 不眠症に対する認知行動療法マニュアル(編集). (株)金剛出版, B5 版 150P. 2019.10.1.

2. 井上雄一: 眠りの小冊子「Good Sleep Book」(監修) パラマウントベッド睡眠研究所 2019.9.1.
3. 井上雄一: 過眠症.(監修) みんなの健康ライブラリー, 保健同人社 Web, 2019.9.1.
4. 駒田陽子, 井上雄一: 子どもの睡眠ガイドブック - 眠りの発達と睡眠障害の理解- (編集), 朝倉書店 2019.7.1.
5. 井上雄一: Q4.イビキ・歯ぎしりがひどいといわれます. 睡眠障害の対応と治療ガイドライン第3版 43-4, 2019.6.25.
6. 井上雄一: Q8. 透析中の患者さんに不眠が多いのはなぜですか? 睡眠障害の対応と治療ガイドライン第3版, 48-50, じほう 2019.6.25.
7. 井上雄一: 薬原性不眠. 睡眠障害の対応と治療ガイドライン第3版, III3: 173-6, じほう 2019.6.25.
8. 井上雄一: レストレスレッグス症候群(むずむず脚症候群). 睡眠障害の対応と治療ガイドライン第3版, VII1: 234-8, じほう 2019.6.25.
9. 井上雄一: 睡眠関連摂食障害. 睡眠障害の対応と治療ガイドライン第3版, VII3: 249-51, じほう 2019.6.25.
10. 井上雄一: ねぼけ(睡眠時随伴症)と似た症状を示すもの. 睡眠障害の対応と治療ガイドライン第3版 VII4: 251-5, じほう 2019.6.25.
11. 井上雄一: Q10. 夜,十分に眠っているのに,昼間眠たいのですが…。 睡眠障害の対応と治療ガイドライン第3版 51-2, じほう 2019.6.25.

【学会発表・学術講演】

1. 井上雄一: 特別講演ミニレクチャー REM 睡眠行動障害の臨床. 北東北睡眠医療研究会冬季セミナー. ホテルムーンビーチ, 沖縄 2020.1.11.
2. 井上雄一: The 35th Insomnia Conference. 不眠研究会 第35回研究発表会 特別講演座長, コングレスクエア, 東京 2019.12.7.
3. 井上雄一: 不眠症治療の未来を考えるー出口を見据えた治療へー. 第40回日本臨床薬理学会学術総会 ランチョンセミナー, 京王プラザホテル, 東京 2019.12.5.
4. 井上雄一: Restless legs 症候群(RLS)の薬物療法のあり方. 第49回日本臨床神経生理学会 シンポジウム 9-2, コラッセ福島, 福島 2019.11.28.
5. 對木 悟: 第21回高知睡眠時無呼吸研究会 特別講演, ザ・クラウンパレス新阪急, 高知 2019.11.27.
6. 井上雄一: REM 睡眠行動障害と α -シヌクレイノパチー. 第6回 Parkinson's Disease Expert Meeting 基調講演, ホテル日航立川, 東京 2019.11.20.
7. 井上雄一: Restless legs 症候群と中枢性感作. 第2回日本心身医学会 シンポジウム 1, 大阪市中央公会堂, 大阪 2019.11.16.

8. 井上雄一: 勤務者医療の視点から考える睡眠時無呼吸. 第 67 回日本職業・災害医学会 イブニングセミナー座長, 学術総合センター, 東京 2019.11.9.
9. 井上雄一: 睡眠障害と認知症. 第 38 回日本認知症学会学術集会 シンポジウム 14 座長, 京王プラザホテル, 東京 2019.11.8.
10. 井上雄一: 睡眠障害の診断と治療 Update. 第 49 回日本神経精神薬理学会合同大会 ランチョンセミナー3-14, 福岡サンパレスホテル, 福岡 2019.10.13.
11. 井上雄一: 腎疾患の睡眠障害. 第 11 回日本臨床睡眠医学会学術集会 ランチョンセミナー3, ウィンクあいち, 愛知 2019.10.12.
12. 井上雄一: 頻発する居眠り運転事故の原因を解明するために受信した 61 歳男性. 第 11 回日本臨床睡眠医学会学術集会 教育プログラム, ウィンクあいち, 愛知 2019.10.11.
13. Inoue Y: The associated factors of SRED in the general population. World Sleep 2019, symposium, Vancouver, Canada 2019.9.24.
14. Inoue Y: The indicated and limitation of BZDs and Z-drugs. World Sleep 2019, symposium, Vancouver, Canada 2019.9.24.
15. 井上雄一: α -synucleinopathy の準備状態としての REM 睡眠行動障害. 第 13 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres スシンポジウム, 浜松町コンベンションホール, 静岡 2019.7.27.
16. 井上雄一: 睡眠脳波と神経生理学. 第 22 回日本薬物脳波学会学術集会ランチョンセミナー1 座長, TFT ビル東館, 東京 2019.7.19.
17. 井上雄一: 睡眠障害の運転問題を考える. 第 22 回日本薬物脳波学会学術集会 会長講演, TFT ビル東館, 東京, 2019.7.19.
18. 井上雄一: うつ病の不眠を考える. 第 16 回日本うつ病学会総会 ランチョンセミナー4, あわぎんホール, 徳島 2019.7.5.
19. 井上雄一: 睡眠薬の減量・休薬について～離脱症状スケールの活用法～. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会 ランチョンセミナー, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.6.28.
20. 井上雄一: 日本人の RLS の実態と臨床特性. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会 シンポジウム, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.6.28.
21. 井上雄一: レストレスレッグス症候群における最近の話題. 日本睡眠学会第 44 定期学術集会 ランチョンセミナー座長, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27
22. 井上雄一: REM 関連 OSA の現況: 臨床像、治療、病態について. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会 シンポジウム 11 座長, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27
23. 井上雄一: 国際交流委員会アジア睡眠シンポジウム座長, 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27

24. 井上雄一: Restless legs 症候群と疼痛の関係. 第 115 回日本精神神経学会学術総会, シンポジウム, 朱鷺メッセ, 新潟 2019.06.22
25. 井上雄一: 睡眠障害の診断と治療 Update – Update on the Diagnosis and Management of Sleep Disorders. 第 60 回日本神経学会学術大会 ランチョンセミナー, 大阪国際会議場, 大阪 2019.05.23
26. Inoue Y: Central sensitization in RLS patients. European restless legs syndrome study group, Pavillon, Klinikum Rechts der Isar, Munich, Germany 2019.12.13
27. Inoue Y: PLM during sleep are less commonly observed in Asian RLS patients. European restless legs syndrome study group, Pavillon, Klinikum Rechts der Isar, Munich, Germany 2019.12.13

【学会発表・一般講演】

1. 井上雄一: 不眠症治療薬の使い分け. 不眠症 Meet The Expert, 座長, 京王プラザホテル東京, 東京 2020.03.28
2. 井上雄一: 今後の睡眠薬適正使用について再考する. 不眠症 Meet The Expert, 座長, 京王プラザホテル東京, 東京 2020.03.28
3. 井上雄一: 高齢者不眠の病態と対応. 第 10 回長岡認知症フォーラム特別講演会, ホテルニューオータニ長岡, 新潟 2020.02.21
4. 柳原万里子, 武井洋一郎, 中山秀章, 井上雄一: 中枢性睡眠時無呼吸症の患者背景および PSG 指標の特徴、治療方針. 第 57 回睡眠呼吸障害研究会, 品川インターシティホール, 東京 2020.02.15
5. 井上雄一: eszopiclone 常用量長期処方時の離脱症状発現の実態について - 他施設共同オープンラベルスタディの結果から - . 不眠研究会 第 35 回研究発表会 セッション 4, コングレスクエア, 東京 2019.12.7.
6. 柳原万里子: レストレスレッグス症候群(RLS)における中枢神経感作の実態調査. 不眠研究会 第 35 回研究発表会 セッション 3, コングレスクエア, 東京 2019.12.7.
7. Inoue Y: Clinical characteristics of restless legs syndrome in Asian population ASSM 1st Regional Conference, Vietnam 2019.11.13
8. 井上雄一: 特別講演「不眠症に潜在する不安病態」. 第 12 回精神科臨床睡眠懇話会, 座長, アルカディア市ヶ谷, 東京 2019.08.03
9. 神田優太, 高江洲義和, 小林美奈, 井上雄一: 睡眠覚醒相後退障害患者における Biological Rhythms Interview of Assessment in Neuropsychiatry(:BRAIN)の自己記入式日本語版の信頼性と妥当性の検討. 第 12 回精神科臨床睡眠懇話会, アルカディア市ヶ谷, 東京 2019.08.03

10. 大川匡子: 睡眠教育 15 周年を記念して(祝辞). 睡眠教育 15 周年記念シンポジウム, 中部大学名古屋キャンパス大ホール, 愛知 2019.06.30
11. 井上雄一: 日本人の resutless legs 症候群(RLS). 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.6.28.
12. 井上雄一, Karppa M, Yardley J, Pinner K, Filippov G, 石川公平, 久保田直樹, Zammit G, Moline M: 新規デュアルオレキシン受容体拮抗薬レンボレキサントの不眠症の成人および高齢者におけるプラセボ対象第Ⅲ相試験 (SUNRISE-2)結果: 6 ヶ月中間報告. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.6.28.
13. 萱場桃子, 笹井(咲間)妙子, 守田優子, 榎本みのり, 松下年子, 井上雄一: 大学生の睡眠実態調査: 睡眠不足と睡眠・覚醒リズム後退のどちらが学業と関連するか. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.6.28.
14. 碓氷 章, 奥山翔太, 松井健太郎, 武井洋一郎, 難波一義, 井上雄一: 初診時情報・前夜 NPSG 変数と MSLT 結果との関連. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.6.28.
15. 奥山翔太, 碓氷 章, 松井健太郎, 武井洋一郎, 難波一義, 井上雄一: NPSG/MSL 被験者の検査後受診状況. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.6.28.
16. 柳原万里子, 小林美奈, 井上雄一: レストレスレッグス症候群における中枢神経感作についての実態調査. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.28
17. 松井健太郎, 栗山健一, 小林美奈, 稲田 健, 西村勝治, 井上雄一: 睡眠関連摂食障害 (SRED)および夜間摂食症候群 (NES)に対するラメルテオンの治療効果: 後方視的ケースシリーズ. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.28
18. 武井洋一郎, 難波一義, 碓氷 章, 對木 悟, 井上雄一: カタスレニアの病態は睡眠呼吸障害の側面を有するか? 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.28
19. 岡島 義, 駒田陽子, 井上雄一: 慢性不眠症の病態に関与するクロノタイプと心理特性について. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.28
20. 竹内 暢, 笹井(咲間) 妙子, 井上雄一: 越後湯沢町における日本人レム睡眠行動障害の有病率調査, 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27

21. 中山秀章, 武井洋一郎, 小林美奈, 柳原万里子, 對木 悟, 井上雄一: 無呼吸割合は、上気道の虚脱性を反映する因子となりうるか? 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27
22. 普天間国博, 中村真樹, 碓氷 章, 竹内 暢, 井上雄一, 林田健一: 過眠症に合併する生活習慣病の実態とその関連要因の検討. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, ポスター発表, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27
23. 小林美奈, 中山秀章, 柳原万里子, 對木 悟, 井上雄一: 女性の睡眠時無呼吸スクリーニングは独自の指標が必要か? 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, ポスター発表, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27
24. 杉山 藍, 塩田智美, 柳原万里子, 中山秀章, 對木 悟, 林田健一, 井上雄一, 高橋和久: 閉塞性睡眠時無呼吸症候群は、BMI 不変、良好なアドヒアランスによる治療介入においても、異なる経年変化を生じ得る. 日本睡眠学会第 44 回定期学術集会, ポスター発表, 名古屋国際会議場, 愛知 2019.06.27
25. 柳原万里子, 中山秀章, 井上雄一: 中枢性睡眠時無呼吸患者 30 名の自覚症状, 基礎疾患, PSG 指標, 治療選択の総合的検討. 第 59 回日本呼吸器学会学術講演会, 東京国際フォーラム, 東京 2019.04.13

【一般講演】

1. 大川匡子: よりよく眠るために～成長期の子供にとって望ましい睡眠とは～. 学校訪問型睡眠講座, 西之表市民会館, 鹿児島 2020.02.12
2. 井上雄一: 不眠症治療の未来を考えるー出口を見据えた治療へー. 中信用不眠症学術講演会, 松本市深志神社梅風閣, 長野 2020.02.07
3. 大川匡子: 2019 年度第 2 回価値普及のための基本研修会. ヤクルト「よく眠る」社内勉強会, 株式会社ヤクルト本社, 東京 2020.02.06
4. 井上雄一: 高齢者不眠の病態と対応. 不眠症診療セミナー, 安城市医師会館, 愛知 2020.01.28
5. 井上雄一: 勤労者の睡眠を考える. メンタル予防、生産性向上の特効薬「睡眠」, 株式会社ドクタートラスト講演, (株)ドクタートラスト本社, 東京 2020.01.22
6. 大川匡子: 高齢期の睡眠と生活. 令和元年おたっしや倶楽部, 川崎市麻生老人福祉センター, 神奈川 2020.01.21
7. 井上雄一: 睡眠負債・不眠症と睡眠時無呼吸症について. 野村証券セミナー, 野村証券本店, 東京 2019.12.19
8. 柳原万里子: なぜ睡眠が必要か? ～睡眠の役割と生活習慣病との関連. 豊玉保健相談所, 豊玉保健相談所, 東京 2019.11.20
9. 大川匡子: 睡眠講演会 より良い眠りのために. 住野住区センター健康推進部講演会, 足立区東部保健センター, 東京 2019.11.13

10. 井上雄一：睡眠で健康を維持する秘訣．区民健康講座，千代田保健所，東京，2019.10.30
11. 大川匡子：健やかな睡眠をとるための秘訣．出張睡眠市民公開講座，宮城県利府町保健福祉センター，宮城 2019.09.30
12. 大川匡子：ねむりの大切さについて知ろう．学校訪問型睡眠講座，高崎市立中央小学校，群馬 2019.09.26
13. 井上雄一：不眠症を知る/不眠症を治す．「すいみんの日」市民公開講座，ベルサークル九段，東京 2019.09.07
14. 大川匡子：「より良い生活習慣をつくる」睡眠に焦点をあてた取り組み．学校訪問型睡眠講座，東海市立横須賀小学校，愛知 2019.08.09
15. 大川匡子：健康長寿・若さを保つ眠りの秘訣．NHK カルチャー，NHK 文化センター青山教室，東京 2019.08.02
16. 大川匡子：「より良い生活習慣をつくる」睡眠に焦点をあてた取り組み．学校訪問型睡眠講座，富士吉田市多世代交流施設「常楽時」，山梨県 2019.07.31
17. 大川匡子：「睡眠の大切さ」を知ろう～よい睡眠をとるための方法～．学校訪問型睡眠講座，富士宮市立井之頭小・中学校，静岡 2019.07.11
18. 大川匡子：「睡眠の大切さ」を知ろう～よい睡眠をとるための方法～．学校訪問型睡眠講座，愛西市立草平小学校，愛知 2019.07.02
19. 大川匡子：学校訪問睡眠講座の紹介ー（公財）神経研究所睡眠健康推進機構の活動について．第13回子どもの眠り研究会，名古屋国際会議場，愛知 2019.05.31
20. 大川匡子：メディア接触と睡眠ー睡眠の効果と睡眠不足が体に与える影響．学校訪問型睡眠講座，伊仙町立伊仙中学校，鹿児島 2019.05.15